

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

リンパ腫診療におけるホルマリン固定パラフィン包埋切片を用いた MYC および BCL2 FISH 解析の有用性に関する検討		
1. 研究の対象および研究対象期間 2008年4月1日から2024年3月31日までに昭和大学病院 臨床病理診断科で診断されたB細胞性リンパ腫患者さん		
2. 研究目的・方法 リンパ腫の診断では組織生検による病理診断とともに、組織生検の時に採取された新鮮な腫瘍組織で染色体検査、遺伝子検査などを行っています。しかし新鮮な腫瘍組織が得られない場合にはこれらの染色体検査、遺伝子検査は実施できないことがあります。新鮮な腫瘍組織がない場合でも病理標本(ホルマリンで固定された腫瘍組織)は残っており、これを使った染色体検査、遺伝子検査ができれば、診断精度が上がり、患者さんへの負担を減らすことができる可能性があります。B細胞性リンパ腫の診断で有用なMYC-FISH検査、BCL2-FISH検査が、病理標本でも実施可能で、リンパ腫診療に有用かどうか、保存されていた病理標本と診療情報を使って調べる研究をします。		
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 病理診断報告書、細胞診報告書、病理組織標本、細胞診標本、診療録の情報		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。		
6. 研究組織		
研究責任者	昭和大学医学部臨床病理診断学	塩沢英輔
研究分担者	昭和大学病院 血液内科	服部憲路

コメントの追加 [SURAC1]: 研究代表者とは、多機関共同研究の際に研究責任者の中から設置される代表者を指します。今回は該当しませんので研究責任者に修正しました。
また、研究協力機関で矢持先生が記載されておりましたが、該当しないかと思いますので分担研究者に修正しました。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部 臨床病理診断学 氏名：塩沢 英輔

住所：品川区旗の台 1 - 5 - 8 電話番号： 03-3784-8122